2027年度

一般選抜・
大学入学共通テスト利用選抜
募集要項

注意　出願する入試種別／区分（P04 参照）ごとに出願書類を準備し、「宛名ラベル」を貼付した角２サイズの封筒に入れ、それぞれ速達・簡易書留で郵送してください。一般選抜の各日程、大学入学共通テスト利用選抜を併願する場合、それぞれ「志願票」「調査書」が必要です。

宮城学院女子大学

Contents

アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）……P01
募集定員／試験日程一覧……P04
一般選抜（A日程）前期・後期……P05
一般選抜（B日程）……P09
大学入学共通テスト利用選抜（A・B・C日程）……P12
インターネット出願の流れ……P15
ウェブ合否発表の利用方法……P17
納付金……P18
音楽科専門試験要項……P19
試験場案内図（地方試験場案内含む）……P29

学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症に関する注意事項

選考日当日、学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症（新型コロナウイルス、インフルエンザ、麻疹等）にり患し治癒していない場合は、他の受験生や監督者等への感染の恐れがあります。該当する症状がある場合は、必ず入試広報課までご連絡ください。

学業特待生の選抜対象について

総合型選抜・学校推薦型選抜合格者が大学入学共通テストを受験し、所定の成績をおさめた場合に学業特待生候補者の対象とします。その場合は、当該学科への合格を確保したものとし、別途審査料を支払って、特待生申請手続きをしていただきます。
なお、大学入学共通テストでは、本学の大学入学共通テスト利用選抜（A日程）において入学予定の学科が指定している科目を満たすよう受験してください。
また、特待生枠には限りがありますので、申請をしても必ずしも認められるわけではありません。
申請手続き方法・申請書類などの詳細は、12月上旬に本学ウェブサイトに掲載する予定です。

宮城学院女子大学　共生のための多様性宣言

宮城学院女子大学は、本学に集うすべての学生の多様性と尊厳・人権を尊重します。
年齢、信条、障害、エスニシティ、性的指向・性自認など、個人の特性や文化的背景を尊重し、そのための環境づくりに最善を尽くします。

本学では、2021年度より、本学で学ぶことを希望するトランス女性（戸籍上男性であっても性自認が女性である方）の受け入れを行っています。
受験時に配慮が必要な場合には本冊子の最終ページを確認し、事前にご相談ください。
また、入学後に合理的配慮が必要な場合には、入学前（3月後半）に学生相談・特別支援センターに相談することができます。

「共生のための多様性宣言」詳細はこちら

学生相談・特別支援センターの詳細はこちら

アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）

宮城学院女子大学では、次のような能力、意欲、目的意識などをもつ者を広く受け入れる。

1. 能力　「国語」、「英語」またはそれに準ずる科目・分野において、基礎的な読解力と表現力を身につけている。
世の中の出来事について、情報を収集し、考察し、説明する基礎的な能力を身につけている。
2. 意欲　人間および人間集団の多様性を理解しており、共生の在り方を模索する意欲を持っている。
それぞれの学科・専攻における専門分野に関して、興味や関心、学習意欲を持っている。
3. 目的意識　本学の教育方針を理解しており、本学でキャリア形成を含む自己実現を目指すことを強く希望している。
女性の生き方に対する強い関心と問題意識を持っている。
それぞれの学科・専攻の学びを生かして、社会貢献あるいは自己実現を果たすことを目指している。

現代ビジネス学部

◆現代ビジネス学科◆

1. 能力　「国語」、「英語」またはそれに準ずる科目・分野において、基礎的な読解力と表現力を身につけている。
世の中の出来事について、情報を収集し、考察し、説明する基礎的な能力を身につけている。
2. 意欲　人間および人間集団の多様性を理解しており、共生の在り方を模索する意欲を持っている。
ビジネス・パーソンとして活躍する希望を抱き、そのために必要なビジネス学の専門知識と知的能力を身につける学習意欲を有している。
本学科が推進するプロジェクト型学習の理念を理解し、理論学習にとどまらない実践的な活動に取り組む積極的な姿勢を有している。
3. 目的意識　本学の教育方針を理解しており、本学でキャリア形成を含む自己実現を目指すことを強く希望している。
女性の生き方に対する強い関心と問題意識を持っている。
急激に変化する現代社会の諸問題を自らの課題と受け止め、大学での学びを通して問題解決に向けて取り組む意識を有している。

教育学部

◆教育学科　幼児教育専攻◆

1. 能力　「国語」、「英語」またはそれに準ずる科目・分野において、基礎的な読解力と表現力を身につけている。
世の中の出来事について、情報を収集し、考察し、説明する基礎的な能力を身につけている。
2. 意欲　人間および人間集団の多様性を理解しており、共生の在り方を模索する意欲を持っている。
教育や保育に関連する専門的な学びに対する強い興味と関心、意欲を有していること。
3. 目的意識　本学の教育方針を理解しており、本学でキャリア形成を含む自己実現を目指すことを強く希望している。
女性の生き方に対する強い関心と問題意識を持っている。
保育・幼児教育の専門性を高め、幼稚園教諭一種免許状と保育士資格の取得を目指している。
認定心理士と社会福祉士の資格取得することと同時に、子どもの心と心の発達の理解、支援の方法を学ぶ明確な目的意識を有している。

◆教育学科　児童教育専攻◆

1. 能力　「国語」、「英語」またはそれに準ずる科目・分野において、基礎的な読解力と表現力を身につけている。
世の中の出来事について、情報を収集し、考察し、説明する基礎的な能力を身につけている。
幅広い教養と教科に関する高い専門性を修めるための基礎的学力をもっている。
2. 意欲　人間および人間集団の多様性を理解しており、共生の在り方を模索する意欲を持っている。
子どもの人格形成に影響を及ぼす教育という営みを探求することに強い関心を持っている。
子どもが主体的・協働的に学ぶ授業を展開できる実践的指導力を身につけようとする意欲を持っている。
3. 目的意識　本学の教育方針を理解しており、本学でキャリア形成を含む自己実現を目指すことを強く希望している。
女性の生き方に対する強い関心と問題意識を持っている。
教育のスペシャリストを目指そうとする目的意識を持っている。

◆教育学科　健康教育専攻◆

1. 能力　「国語」、「英語」またはそれに準ずる科目・分野において、基礎的な読解力と表現力を身につけている。
世の中の出来事について、情報を収集し、考察し、説明する基礎的な能力を身につけている。
2. 意欲　人間および人間集団の多様性を理解しており、共生の在り方を模索する意欲を持っている。
今日の子どもたちの抱える多様な健康問題に取り組み、子どもたちの健やかな成長と発達に寄り添っていくという意欲と情熱を持っている。
3. 目的意識　本学の教育方針を理解しており、本学でキャリア形成を含む自己実現を目指すことを強く希望している。
女性の生き方に対する強い関心と問題意識を持っている。
「教育」という、人間の成長発達を支える営みとそれに関わる仕事に強い関心を持っている。

生活科学部

◆食品栄養学科◆

1. 能力　「国語」、「英語」またはそれに準ずる科目・分野において、基礎的な読解力と表現力を身につけている。
世の中の出来事について、情報を収集し、考察し、説明する基礎的な能力を身につけている。
科学に興味を有し、化学と生物についての基礎的な知識を有している。
2. 意欲　人間および人間集団の多様性を理解しており、共生の在り方を模索する意欲を持っている。
食と健康への関心が高く、広範な食と人に関する強い学びの意欲を持っている。
3. 目的意識　本学の教育方針を理解しており、本学でキャリア形成を含む自己実現を目指すことを強く希望している。
女性の生き方に対する強い関心と問題意識を持っている。
栄養・食生活を核としたコミュニケーションを通して、人々の健康と幸福に寄与する仕事につきたいとの目的意識を有している。

◆生活文化デザイン学科◆

1. 能力　「国語」、「英語」またはそれに準ずる科目・分野において、基礎的な読解力と表現力を身につけている。
世の中の出来事について、情報を収集し、考察し、説明する基礎的な能力を身につけている。
2. 意欲　人間および人間集団の多様性を理解しており、共生の在り方を模索する意欲を持っている。
生活文化・地域社会および、建築・インテリアなどに対する関心と問題意識を有している。
3. 目的意識　本学の教育方針を理解しており、本学でキャリア形成を含む自己実現を目指すことを強く希望している。
女性の生き方に対する強い関心と問題意識を持っている。
家庭科教員、学芸員、建築士、インテリアデザイナー、まちづくりの専門家等として社会に貢献することを目指している。

学芸学部

◆日本文学科◆

1. 能力　「国語」、「英語」またはそれに準ずる科目・分野において、基礎的な読解力と表現力を身につけている。
世の中の出来事について、情報を収集し、考察し、説明する基礎的な能力を身につけている。
現代まで受け継がれてきた日本のことばと文化、特に伝統的な言語文化について、基礎的な知識と読解力を有している。
2. 意欲　人間および人間集団の多様性を理解しており、共生の在り方を模索する意欲を持っている。
「国語」に関心がある。読書を好み、文章を書くことに興味がある。適切で的確な日本語運用能力を身につける意欲がある。
日本語や文学・演劇・映画等、日本のことばと文化に興味を持ち、これらに関する専門的で体系的な知識を修得する意欲がある。
3. 目的意識　本学の教育方針を理解しており、本学でキャリア形成を含む自己実現を目指すことを強く希望している。
女性の生き方に対する強い関心と問題意識を持っている。
国語科教員・日本語教師・記者・編集者・司書・学芸員等、日本のことばと文化に関する専門性を活かした職業に就き、社会の発展と文化の向上に貢献する意欲がある。

◆英語文化コミュニケーション学科◆

1. 能力　「国語」、「英語」またはそれに準ずる科目・分野において、基礎的な読解力と表現力を身につけている。
世の中の出来事について、情報を収集し、考察し、説明する基礎的な能力を身につけている。
「英語」の基本的なしくみと働きを理解し、基礎的な意思疎通が可能な英語の運用力を身につけている。
2. 意欲　人間および人間集団の多様性を理解しており、共生の在り方を模索する意欲を持っている。
英語を中心に「ことば」に対する強い関心と興味を持ち、運用能力を高めたいと考えている。
3. 目的意識　本学の教育方針を理解しており、本学でキャリア形成を含む自己実現を目指すことを強く希望している。
女性の生き方に対する強い関心と問題意識を持っている。
多様な文化の諸相に関心があり、それを理解するための客観的かつ複眼的な視野を養いたいと考えている。
相手を理解する力、自分の考えを伝える力を身につけ、自分と異なる価値観を持つ人と自信をもって意見の交流ができる人物になり、地域社会や国際社会との架け橋になることを目指している。

学芸学部

◆人間文化学科◆

1. 能力　「国語」、「英語」またはそれに準ずる科目・分野において、基礎的な読解力と表現力を身につけている。
世の中の出来事について、情報を収集し、考察し、説明する基礎的な能力を身につけている。
2. 意欲　人間および人間集団の多様性を理解しており、共生の在り方を模索する意欲を持っている。
日本やアジア、ヨーロッパの歴史、または現在の文化、社会などを学ぶことに強い意欲を持つ。
メディア業界や国際舞台で活躍したり、教員や学芸員といった専門職に就くために必要な知識・技能等を獲得する学びに積極的に取り組む意欲を持つ。
3. 目的意識　本学の教育方針を理解しており、本学でキャリア形成を含む自己実現を目指すことを強く希望している。
女性の生き方に対する強い関心と問題意識を持っている。
問題を発見し解決する能力、情報発信力、コミュニケーション能力を身につけることを強く希望する。

◆心理行動科学科◆

1. 能力　「国語」、「英語」またはそれに準ずる科目・分野において、基礎的な読解力と表現力を身につけている。
世の中の出来事について、情報を収集し、考察し、説明する基礎的な能力を身につけている。
文章を読み解くことおよびデータを読み取ることについて、基本的な能力を持っている。
2. 意欲　人間および人間集団の多様性を理解しており、共生の在り方を模索する意欲を持っている。
積極的にコミュニケーションをとろうとする姿勢を持っている。
人間の心や行動に関心を持ち、それらを客観的に考える力、的確に表現する力を獲得する意欲がある。
3. 目的意識　本学の教育方針を理解しており、本学でキャリア形成を含む自己実現を目指すことを強く希望している。
女性の生き方に対する強い関心と問題意識を持っている。
実証と実践に重点を置いて心理学を学び、自ら積極的に知識や経験を積み上げようとする目的意識を持っている。

◆音楽科◆

1. 能力　「国語」、「英語」またはそれに準ずる科目・分野において、基礎的な読解力と表現力を身につけている。
世の中の出来事について、情報を収集し、考察し、説明する基礎的な能力を身につけている。
演奏や作曲の技能向上に向けて、継続的な練習に取り組むことができる。
2. 意欲　人間および人間集団の多様性を理解しており、共生の在り方を模索する意欲を持っている。
音楽の実践的・理論的基礎の習得に、体系的に取り組む意欲を持っている。
3. 目的意識　本学の教育方針を理解しており、本学でキャリア形成を含む自己実現を目指すことを強く希望している。
女性の生き方に対する強い関心と問題意識を持っている。
学びの中で得た知識や技術、社会性を活かせる仕事に就きたいと考えている。

募集定員

入試種別	区分	現代ビジネス学部	教育学部教育学科			生活科学部		学芸学部				
		現代ビジネス学科	幼児教育専攻	児童教育専攻	健康教育専攻	食品栄養学科	生活文化デザイン学科	日本文学科	英語文化コミュニケーション学科	人間文化学科	心理行動科学科	音楽科※1
入学定員		95名	90名	50名	50名	100名	60名	100名	70名	35名	80名	20名
総合型選抜	Ⅰ期	15名	15名	5名	5名	15名	10名	18名	12名	5名	15名	5名
	Ⅱ期	2名	2名	1名	1名	2名	2名	2名	2名	1名	2名	1名
学校推薦型選抜※2（公募制・指定校）		35名	37名	15名	20名	35名	18名	35名	30名	17名	35名	5名
一般選抜	A日程（前期）	15名	15名	10名	8名	20名	10名	15名	6名	3名	10名	2名
	A日程（後期）	10名	5名	5名	4名	10名	5名	10名	6名	3名	6名	2名
	B日程	4名	4名	4名	2名	4名	5名	4名	5名	2名	4名	2名
大学入学共通テスト利用選抜	A日程	10名	8名	7名	7名	10名	6名	12名	5名	2名	5名	1名
	B日程	2名	2名	2名	2名	2名	2名	2名	2名	1名	2名	1名
	C日程	2名	2名	1名	1名	2名	2名	2名	2名	1名	1名	1名

※1　音楽科は、器楽コース（ピアノ、オルガン、ヴァイオリン・ヴィオラ、チェロ、コントラバス、フルート、オーボエ、クラリネット、サクソフォーン、ファゴット、ホルン、トランペット、トロンボーン、ユーフォニアム、チューバ、打楽器）、声楽コース、作曲コースがあります。

※2　学校推薦型選抜の募集定員には、指定校及び併設の宮城学院高等学校からの推薦を含みます。

選考の結果、学力等が本学の求める水準に満たないと判断される場合、合格者数が各入学者選抜区分の募集定員を下回る場合があります。

試験日程一覧

入試種別	区分	出願期間	選考日・試験日		合格発表	入学手続
一般選抜	A日程（前期）	2027年1月5日（火）～1月23日（土）必着	2月4日（木）	音楽科専門試験：2月3日（水）	2月12日（金）	第一次手続 2027年2月12日（金）～2月24日（水） 第二次手続 2027年2月26日（金）～3月8日（月）
	A日程（後期）		2月5日（金）			
	B日程	2027年2月15日（月）～2月27日（土）必着	3月6日（土）※音楽科専門試験も同日		3月10日（水）	2027年3月10日（水）～3月17日（水）
大学入学共通テスト利用選抜※3	A日程	2027年1月5日（火）～1月23日（土）必着	音楽科専門試験：2月3日（水）		2月12日（金）	第一次手続 2027年2月12日（金）～2月24日（水） 第二次手続 2027年2月26日（金）～3月8日（月）
	B日程	2027年2月15日（月）～2月27日（土）必着	音楽科専門試験：3月6日（土）		3月10日（水）	2027年3月10日（水）～3月17日（水）
	C日程	2027年3月8日（月）～3月15日（月）必着	音楽科専門試験：3月23日（火）		3月24日（水）	2027年3月24日（水）～3月29日（月）

※3　大学入学共通テスト利用選抜に出願する場合は、2027年1月16日（土）・17日（日）に行われる大学入学共通テストを受験してください。

入学手続等の状況により欠員補充のため追加試験をする場合があります。実施する場合は2月下旬に詳細を本学ウェブサイトでお伝えします。

一般選抜（A日程）前期・後期

出願資格

次のいずれかに該当する女子とします。

①高等学校または中等教育学校を卒業した方及び2027年3月卒業見込みの方。
②通常の課程による12年の学校教育を修了した方及び2027年3月修了見込みの方。
③学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した方と同等以上の学力があると認められる方及び2027年3月31日までにこれに該当する見込みの方。

出願期間

インターネット出願登録期間	出願期間
2026年12月29日（火）～2027年1月22日（金）	**2027年1月5日（火）～1月23日（土）必着**

出願手続は、出願期間内に「インターネット上での登録」「入学検定料納入」「出願書類の郵送」をすることにより完了します。本学窓口への持参は受け付けておりません。

出願書類 （所定の様式は本学ウェブサイトからダウンロードしてください DL）

出願書類は市販の角2サイズの封筒に入れ、封筒の表面に宛名ラベルを貼り一般選抜（A日程）「前期」もしくは「後期」に○印をつけて、必ず**速達・簡易書留**で本学に郵送してください。

• 入学志願票・宛名ラベル	インターネット出願サイトで入学検定料の支払い完了後、マイページから「入学志願票・宛名ラベル」をダウンロードして印刷してください。
• 調査書または出願資格を証明する書類	**併願学科（専攻）数にかかわらず、提出書類は1通とします** ・高等学校または中等教育学校卒業者（見込み者）および高等専門学校第3学年修了者（見込み者）の場合は「調査書」（出願日前3ヶ月以内に作成され、交付元で厳封したもの）。 ・大学入学資格検定合格者の場合は「合格成績証明書」。 ・高等学校卒業程度認定試験合格者の場合は「合格成績証明書」、合格見込み者の場合は成績の記載された「合格見込成績証明書」。 ・外国において12年の課程を修了した方については「修了証明書」と「成績証明書」。 ※上記に該当しない方は入試広報課にお問い合わせください。
• 音楽科専門試験にかかわる書類（音楽科のみ） DL	音楽科に出願する方は、本学ウェブサイトから「音楽科専門試験曲目届出票」をダウンロードし、演奏する曲の楽譜のコピーを添付して提出してください（詳細は P19 ～参照）。 作曲コースの提出課題については、P28を参照してください。

複数学科併願制について

1日の試験で最大3学科まで併願することができます（入学検定料は一律30,000円）。

教育学科の各専攻は、それぞれ1学科とみなします。
なお、出願の際には併願学科の優先順位を付けていただきますが、合否判定は出願学科ごとに行います。
音楽科を併願する際には、音楽科専門試験もすべて受験しなければなりません。

入学検定料

30,000円（最大3学科まで一律）
「前期」「後期」いずれか1出願で30,000円、2出願で45,000円

※教育学科の各専攻は、それぞれ1学科とみなします。
※入学検定料の支払方法は、P16を参照してください。
※いったん納入された検定料および提出された書類は、事由のいかんにかかわらず返還いたしません。

受験票について

出願書類の受付期間終了後、受験票発行の通知がメールで届きます。インターネット出願サイトマイページから「受験票」をダウンロードして印刷し、選考日当日に持参してください。試験日の3日前になってもメールが届かない場合は、必ず入試広報課にお問い合わせください。
受験票は本学から郵送しません。

試験日程

試験日		試験時間	試験内容	受　付
前　期	2027年2月4日（木）	10:30～11:30	国語	9:00～ 地方試験場は9:30～
		12:00～13:00	英語	
後　期	2027年2月5日（金）	10:30～11:30	国語	
		12:00～13:00	英語	
音楽科 専門試験	2027年2月3日（水）	10:30～11:20	楽典	受付時間等の詳細は、出願受付後別途お送りする受験案内を参照してください。
		11:50～	視唱	
		13:00～（予定）	聴音（声楽コースを除く）	
		14:00～（予定）	専攻実技	

試験場

P29の案内図を参照してください。

本　学		宮城学院女子大学	仙台市青葉区桜ケ丘9丁目1番1号
地方試験場	青森	青森県観光物産館アスパム	青森市安方1丁目1番40号
	秋田	秋田県総合保健センター	秋田市千秋久保田町6番6号
	盛岡	岩手教育会館	盛岡市大通1丁目1番16号
	郡山	駿優予備学校郡山校	郡山市駅前1丁目12-6
	山形	ヤマコーホール	山形市香澄町3丁目2番1号

※音楽科の試験場は本学のみとします。

試験科目

学　科	試験科目	高校での該当科目および出題範囲	必須・選択の別と配点	試験時間
現代ビジネス学科 教育学科 （幼児教育専攻 児童教育専攻 健康教育専攻） 生活文化デザイン学科 日本文学科 英語文化 コミュニケーション学科 人間文化学科 心理行動科学科	国　　語	「現代の国語」「言語文化」 ※古文・漢文は除く	必須（100点）	60分
	英　　語	「英語コミュニケーションⅠ」「英語コミュニケーションⅡ」「論理・表現Ⅰ」	必須（100点）	60分
食品栄養学科	国　　語	「現代の国語」「言語文化」 ※古文・漢文は除く	必須（100点）	60分
	英　　語	「英語コミュニケーションⅠ」「英語コミュニケーションⅡ」「論理・表現Ⅰ」	必須（100点）	60分
	書類選考※		必須（50点）	
音楽科	国　　語	「現代の国語」「言語文化」 ※古文・漢文は除く	必須（100点）	60分
	英　　語	「英語コミュニケーションⅠ」「英語コミュニケーションⅡ」「論理・表現Ⅰ」	必須（100点）	60分
	音楽科専門試験	音楽科専門試験要項（P19～）参照	必須（100点）	（P06参照）

※理科の評定平均値を50点に換算して利用します。

1時間目「国語」について

・「国語」は思考力、判断力および表現力を評価するために、記述式と選択式問題を併用しています。

2時間目「英語」について

・解答用紙はマークシート方式となります。

選抜方法

・原則として、試験科目（食品栄養学科は書類選考、音楽科は音楽科専門試験を含む）の総合点により選抜します。
　なお、食品栄養学科の書類選考は調査書の評定値を重視します。

受験上の注意

持参するもの

・受験票
・筆記用具（鉛筆またはシャープペンシル、消しゴム）
・時計《時計機能だけをもつものに限る》

入室時間

・試験室には試験開始時刻15分前までに入室してください。
・試験開始後20分を経過してからの入室は原則として認められません。
・公共交通機関の遅れなど、不可抗力によって遅刻する場合は、入試広報課に連絡してください。

試験科目

・指定された科目のうち1科目でも受験しない場合は、入学者選抜の対象となりません。

その他

・試験室ではすべて試験監督者の指示にしたがってください。
・試験当日、昼食等が必要な場合は各自持参し、指定される自席でおとりください。
・上履きは必要ありません。
・試験会場の下見はできません。
・不正行為等を行なった場合は失格となります。
・付添者は構内に入ることができません（原則として、付添者控室を設置いたしません）。

合格発表

2027年2月12日（金）13:30（予定）

合否については、インターネットを利用した「ウェブ合否発表」（P17参照）を利用して確認してください。
本学への電話による問い合わせには一切応じられません。

追加合格について

入学手続者数に欠員が生じた場合にのみ、成績順に追加合格候補者の中から追加合格者を決定し、追加合格者には、合格通知書および入学手続に必要な書類を速達で郵送します。
追加合格に関する問い合わせには一切応じられません。

入学手続

第一次手続期間	**2027年2月12日（金）～2月24日（水）**	**入学金**（入学申込金）を納入
第二次手続期間	**2027年2月26日（金）～3月 8日（月）**	**入学金を除く入学時納付金**を納入

上記の期間内に「入学時納付金（P18：2027年度）」を銀行窓口で納入してください。入学手続は上記のとおり2回に分けますが、**第一次手続期間内に一括納入もできます。**
ATM（現金自動預け払い機）は使用しないでください。また、ゆうちょ銀行は利用できません。

入学手続の詳細については「ウェブ入学手続サイト（P17参照）」に掲載する「入学手続要項」を確認してください。
期間内に入学手続をしない場合は、入学の意思がないものとみなします。
なお、入学手続を完了した後で入学辞退を希望する場合は、入学金を除く納付金を「入学辞退願書・授業料等返還願書」の申請にもとづき返還します。申請の期限は**2027年3月31日（水）まで**とします。

一般選抜（B日程）

出願資格

次のいずれかに該当する女子とします。

①高等学校または中等教育学校を卒業した方及び2027年3月卒業見込みの方。
②通常の課程による12年の学校教育を修了した方及び2027年3月修了見込みの方。
③学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した方と同等以上の学力があると認められる方及び2027年3月31日までにこれに該当する見込みの方。

出願期間

インターネット出願登録期間	出願期間
2027年2月8日（月）～2月26日（金）	**2027年2月15日（月）～ 2月27日（土）必着**

出願手続は、出願期間内に「インターネット上での登録」「入学検定料納入」「出願書類の郵送」をすることにより完了します。本学窓口への持参は受け付けておりません。

出願書類 （所定の様式は本学ウェブサイトからダウンロードしてください DL）

出願書類は市販の角2サイズの封筒に入れ、封筒の表面に宛名ラベルを貼り一般選抜（B日程）に○印をつけて、必ず**速達・簡易書留**で本学に郵送してください。

• 入学志願票・宛名ラベル	インターネット出願サイトで入学検定料の支払い完了後、マイページから「入学志願票・宛名ラベル」をダウンロードして印刷してください。
• 調査書または出願資格を証明する書類	**併願する学科（専攻）数にかかわらず、提出書類は1通とします** ・高等学校または中等教育学校卒業者（見込み者）および高等専門学校第3学年修了者（見込み者）の場合は「調査書」（出願日前3ヶ月以内に作成され、交付元で厳封したもの）。 ・大学入学資格検定合格者の場合は「合格成績証明書」。 ・高等学校卒業程度認定試験合格者の場合は「合格成績証明書」、合格見込み者の場合は成績の記載された「合格見込成績証明書」。 ・外国において12年の課程を修了した方については「修了証明書」と「成績証明書」。 ※上記に該当しない方は入試広報課にお問い合わせください。
• 音楽科専門試験にかかわる書類（音楽科のみ） DL	音楽科に出願する方は、本学ウェブサイトから「音楽科専門試験曲目届出票」をダウンロードし、演奏する曲の楽譜のコピーを添付して提出してください（詳細は P19 ～参照）。 作曲コースの提出課題については、P28を参照してください。

併願について

午前の部と午後の部あわせて最大3学科まで併願することができます（入学検定料は一律30,000円）。
教育学科の各専攻は、それぞれ1学科とみなします。
なお、出願の際には併願学科の優先順位を付けていただきますが、合否判定は出願学科ごとに行います。

入学検定料

30,000円（最大3学科まで一律）

※教育学科の各専攻は、それぞれ1学科とみなします。
※入学検定料の支払方法は、P16を参照してください。
※いったん納入された検定料および提出された書類は、事由のいかんにかかわらず返還いたしません。

受験票について

出願書類の受付期間終了後、受験票発行の通知がメールで届きます。インターネット出願サイトマイページから「受験票」をダウンロードして印刷し、選考日当日に持参してください。試験日の3日前になってもメールが届かない場合は、必ず入試広報課にお問い合わせください。

受験票は本学から郵送しません。

試験日程　2027年3月6日（土）

	受付開始	試験開始
午前の部	9:30	10:30
午後の部	13:00	14:00

試験場　本学（地方試験場はありません）

試験科目

	学　科	試験科目	必須・選択の別と配点	試験時間
午前の部	現代ビジネス学科 教育学科 （幼児教育専攻 児童教育専攻 健康教育専攻） 生活文化デザイン学科 日本文学科 英語文化コミュニケーション学科 人間文化学科 心理行動科学科	・国語 「現代の国語」「言語文化」 ※古文・漢文は除く ・英語 「英語コミュニケーションⅠ」 「英語コミュニケーションⅡ」 「論理・表現Ⅰ」 ・小論文A （文章読解型） ・小論文B （資料総合分析型）	●現代ビジネス学科、教育学科（幼児教育専攻、児童教育専攻、健康教育専攻）、生活文化デザイン学科、人間文化学科、心理行動科学科 左記4科目から2科目選択（1各科目100点） （「小論文A」、「小論文B」の2つを選択することも可） ●日本文学科 「国語」必須（100点） 左記の残り3科目から1科目選択（100点） ●英語文化コミュニケーション学科 「英語」必須（100点） 左記の残り3科目から1科目選択（100点）	2科目 あわせて 120分
午前の部	食品栄養学科	・国語 「現代の国語」「言語文化」 ※古文・漢文は除く ・英語 「英語コミュニケーションⅠ」 「英語コミュニケーションⅡ」 「論理・表現Ⅰ」 ・書類選考※	「国語」必須（100点） 「英語」必須（100点） 書類選考（50点）	
午後の部	音楽科	・音楽科専門試験 ・書類選考	音楽科専門試験（70%） 音楽科専門試験要項（P19～）参照 書類選考（30%）	（注）

（注）試験時間等については、出願書類受付後、別途お送りする書類でお知らせします。

※理科の評定平均値を利用します。

「国語」について

・「国語」は思考力、判断力および表現力を評価するために、記述式と選択式問題を併用しています。

「英語」について

・解答用紙は記述方式となります。

「小論文A」「小論文B」について

・小論文は様々な文献・資料を読み、そこから読み取れる事実を的確に把握する力や、自分の考えを明確に表現する力を評価する記述式総合問題です。

選抜方法

・原則として、試験科目（食品栄養学科と音楽科は書類選考を含む）の総合点により選抜します。
　なお、食品栄養学科と音楽科の書類選考は調査書の評定値を重視します。

受験上の注意

持参するもの

・受験票　・筆記用具（鉛筆またはシャープペンシル、消しゴム）　・時計《時計機能だけをもつものに限る》

入室時間

・試験室には試験開始時刻15分前までに入室してください。
・試験開始後20分を経過してからの入室は原則として認められません。
・公共交通機関の遅れなど、不可抗力によって遅刻する場合は、入試広報課に連絡してください。

試験科目

・指定された科目のうち1科目でも受験しない場合は、入学者選抜の対象となりません。

その他

・試験室ではすべて試験監督者の指示にしたがってください。
・試験当日、昼食等が必要な場合は各自持参し、指定される自席でおとりください。
・上履きは必要ありません。
・試験会場の下見はできません。
・不正行為等を行なった場合は失格となります。
・付添者は構内に入ることができません（原則として、付添者控室を設置いたしません）。

合格発表

2027年3月10日（水） 13:30（予定）

合否のついては、インターネットを利用した「ウェブ合否発表」（P17参照）を利用して確認してください。
本学への電話による問い合わせには一切応じられません。

追加合格について

入学手続者数に欠員が生じた場合にのみ、成績順に追加合格候補者の中から追加合格者を決定し、追加合格者には、合格通知書および入学手続に必要な書類を速達で郵送します。
追加合格に関する問い合わせには一切応じられません。

入学手続

2027年3月10日（水）～3月17日（水）

上記の期間内に「入学時納付金（P18：2027年度）」を銀行窓口で一括納入してください。
ATM（現金自動預け払い機）は使用しないでください。また、ゆうちょ銀行は利用できません。

入学手続の詳細については「ウェブ入学手続サイト（P17参照）」に掲載する「入学手続要項」を確認してください。
期間内に入学手続をしない場合は、入学の意思がないものとみなします。
なお、入学手続を完了した後で入学辞退を希望する場合は、入学金を除く納付金を「入学辞退願書・授業料等返還願書」の申請にもとづき返還します。申請の期限は**2027年3月31日（水）まで**とします。

大学入学共通テスト利用選抜（A・B・C日程）

※大学入学共通テスト利用選抜（A日程）においては、学業特待生の選考を行います（P14参照）。

出願資格

①～③のいずれかに該当し、かつ④に該当する女子とします。
①高等学校または中等教育学校を卒業した方及び2027年3月卒業見込みの方。
②通常の課程による12年の学校教育を修了した方及び2027年3月修了見込みの方。
③学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した方と同等以上の学力があると認められる方及び2027年3月31日までにこれに該当する見込みの方。
④令和9年度大学入学共通テストで本学が指定する教科・科目を受験している方。（前年度の「大学入学共通テスト利用選抜」の成績は利用できません）

出願期間

	インターネット出願登録期間	出願期間
A日程	2026年12月29日（火）～2027年1月22日（金）	**2027年1月 5日（火）～1月23日（土）必着**
B日程	2027年 2月 8日（月）～2月26日（金）	**2027年2月15日（月）～2月27日（土）必着**
C日程	2027年 3月 1日（月）～3月14日（日）	**2027年3月 8日（月）～3月15日（月）必着**

出願手続は、出願期間内に「インターネット出願登録」「入学検定料納入」「出願書類の郵送」をすることにより完了します。本学窓口への持参は受け付けておりません。

出願書類 （所定の様式は本学ウェブサイトからダウンロードしてください DL）

出願書類は市販の角2サイズの封筒に入れ、封筒の表面に宛名ラベルを貼り出願する選抜に○印をつけて、必ず**速達・簡易書留**で本学に郵送してください。

• 入学志願票・宛名ラベル	インターネット出願サイトで入学検定料の支払い完了後、マイページから「入学志願票・宛名ラベル」をダウンロードして印刷してください。 **※本学の大学入学共通テスト成績請求情報の提供方法は「web方式」です。出願にあたって、大学入学共通テスト出願サイトに登録した情報（申込番号、ユーザーID、パスワード）が必要となります。**
• 調査書または出願資格を証明する書類	**併願する学科（専攻）数にかかわらず、提出書類は1通とします** ・高等学校または中等教育学校卒業者（見込み者）および高等専門学校第3学年修了者（見込み者）の場合は「調査書」（出願日前3ヶ月以内に作成され、交付元で厳封したもの）。 ・大学入学資格検定合格者の場合は「合格成績証明書」。 ・高等学校卒業程度認定試験合格者の場合は「合格成績証明書」、合格見込み者の場合は成績の記載された「合格見込成績証明書」。 ・外国において12年の課程を修了した方については「修了証明書」と「成績証明書」。 ※上記に該当しない方は入試広報課にお問い合わせください。
• 音楽科専門試験にかかわる書類（音楽科のみ） DL	音楽科に出願する方は、本学ウェブサイトから「音楽科専門試験曲目届出票」をダウンロードし、演奏する曲の楽譜のコピーを添付して提出してください（詳細は P19 ～参照）。 作曲コースの提出課題については、P28を参照してください。

併願について

大学入学共通テスト利用選抜では、**各選抜日程ごとに2学科まで併願することができます（入学検定料は一律15,000円）。**
教育学科の各専攻は、それぞれ1学科とみなします。
なお、出願の際には併願学科の優先順位を付けていただきますが、合否判定は出願学科ごとに行います。出願する際には、各出願学科が指定する教科、科目を受験していることを確認してください。
また、一般選抜と大学入学共通テスト利用選抜の両方への出願も可能です。

入学検定料

15,000円（2学科まで一律）

※教育学科の各専攻は、それぞれ1学科とみなします。
※入学検定料の支払方法は、P16を参照してください。
※いったん納入された検定料および提出された書類は、事由のいかんにかかわらず返還いたしません。

受験票（受理票）について

出願書類の受付期間終了後、受験票発行の通知がメールで届きます。インターネット出願サイトマイページから「受験票」をダウンロードして印刷してください。試験日の3日前になってもメールが届かない場合は、必ず入試広報課にお問い合わせください。
受験票は本学から郵送しません。

選抜方法

・選抜は、大学入学共通テストの結果に基づいて行われ、音楽科以外の学科については個別学力検査を行いません。
・音楽科については、大学入学共通テストの結果および本学独自に行う音楽科専門試験の成績により選抜します。
・原則として、各学科とも試験教科・科目の総合点により選抜します。

本学が指定する大学入学共通テスト教科・科目と配点

<table>
<tr><th>学　科</th><th>教　科</th><th>科目または出題範囲</th><th colspan="2">必須・選択の別と配点</th></tr>
<tr><td rowspan="7">現代ビジネス学科
教育学科
（幼児教育専攻
児童教育専攻
健康教育専攻）
生活文化デザイン学科
日本文学科
英語文化
コミュニケーション学科
人間文化学科
心理行動科学科</td><td>国　語</td><td>「国語（近代以降の文章）」</td><td colspan="2">必須（100点）※1</td></tr>
<tr><td rowspan="2">外国語</td><td rowspan="2">「英語」（リスニング含む）</td><td rowspan="2">必須</td><td>●英語文化コミュニケーション学科（200点）</td></tr>
<tr><td>●英語文化コミュニケーション学科を除く学科（100点）※2</td></tr>
<tr><td>地理歴史・公民</td><td>「歴史総合、日本史探究」「歴史総合、世界史探究」「地理総合、地理探究」「公共、倫理」「公共、政治・経済」「地理総合/歴史総合/公共（2つを選択）」</td><td colspan="2" rowspan="3">左記から1科目選択（100点）</td></tr>
<tr><td>理　科</td><td>「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」から2つを選択
または「物理」「化学」「生物」「地学」から1科目</td></tr>
<tr><td>数　学</td><td>「数学I」「数学I、数学A」</td></tr>
<tr><td rowspan="3">食品栄養学科</td><td>情報Ⅰ</td><td>「情報I」</td><td colspan="2">左記から1科目選択（100点）</td></tr>
<tr><td>国　語</td><td>「国語（近代以降の文章）」</td><td colspan="2">必須（100点）※1</td></tr>
<tr><td>外国語</td><td>「英語」（リスニング含む）</td><td colspan="2">必須（100点）※2</td></tr>
<tr><td>理　科</td><td>「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」から化学基礎及び生物基礎を選択
または「化学」「生物」から1科目</td><td colspan="2">必須（100点）</td></tr>
<tr><td rowspan="5">音楽科</td><td>国　語</td><td>「国語（近代以降の文章）」</td><td colspan="2">必須（100点）※1</td></tr>
<tr><td>外国語</td><td>「英語（リスニング含む）」</td><td colspan="2">必須（100点）※2</td></tr>
<tr><td>地理歴史・公民</td><td>「歴史総合、日本史探究」「歴史総合、世界史探究」「地理総合、地理探究」「公共、倫理」「公共、政治・経済」「地理総合/歴史総合/公共（2つを選択）」</td><td colspan="2" rowspan="2">左記から1科目選択（100点）</td></tr>
<tr><td>情報Ⅰ</td><td>「情報I」</td></tr>
<tr><td>音楽科専門試験</td><td>音楽科専門試験要項（P19～）参照</td><td colspan="2">必須（100点）</td></tr>
</table>

※1　「国語（近代以降の文章）」は110点満点を100点満点に換算する。
※2　「外国語（英語）」は200点満点を100点満点に換算する

試験日程　音楽科専門試験日程　　試験場:本学（地方試験場はありません）

A日程	2027年2月 3日（水）
B日程	2027年3月 6日（土）
C日程	2027年3月23日（火）

※音楽科専門試験の受付時間等の詳細は、出願書類受付後別途お送りする受験案内を参照してください。

合格発表

A日程	2027年2月12日（金） 13:30（予定）	合否については、インターネットを利用した「ウェブ合否発表」（P17参照）を利用して確認してください。 **（本学への電話による問い合わせには一切応じられません）**
B日程	2027年3月10日（水） 13:30（予定）	
C日程	2027年3月24日（水） 13:30（予定）	

追加合格について

本学では追加合格候補者に対し、合格発表時に本人宛に速達郵便で通知します。
入学手続者数に欠員が生じた場合にのみ、成績順に追加合格候補者の中から追加合格者を決定し、追加合格者には、合格通知書および入学手続に必要な書類を速達で郵送します。
追加合格に関する問い合わせには一切応じられません。

入学手続

A日程	第一次手続	2027年2月12日（金）～2月24日（水）	**入学金**（入学申込金）を納入
	第二次手続	2027年2月26日（金）～3月 8日（月）	**入学金を除く入学時納付金**を納入
B日程（一括手続）		2027年3月10日（水）～3月17日（水）	**入学時納付金**を納入
C日程（一括手続）		2027年3月24日（水）～3月29日（月）	**入学時納付金**を納入

上記の期間内に「入学時納付金（P18：2027年度）」を銀行窓口で納入してください。**A日程の入学手続は上記のとおり2回に分けますが、第一次手続期間内に一括納入もできます。**
ATM（現金自動預け払い機）は使用しないでください。また、ゆうちょ銀行は利用できません。
入学手続の詳細については「ウェブ入学手続サイト（P17参照）」に掲載する「入学手続要項」を確認してください。
期間内に入学手続をしない場合は、入学の意思がないものとみなします。
なお、入学手続を完了した後で入学辞退を希望する場合は、入学金を除く納付金を「入学辞退願書・授業料等返還願書」の申請にもとづき返還します。申請の期限は**2027年3月31日（水）まで**とします。

学業特待生の選考について

※大学入学共通テスト利用選抜（A日程）の合格者、または総合型選抜・学校推薦型選抜の合格者のうち大学入学共通テストを受験した方を対象とします。

成績優秀な学生に奨学金を給付する制度です（返済の必要はありません）。
次の3項目すべてを満たす方が対象となります。
①本学が指定する3科目の合計得点率75%以上
②各学科・専攻の成績上位3位以内
③入学手続において一括または第一次手続を完了
本学において総合的な選考を行い、2月25日（木）までに本学ウェブサイト上で特待生候補者の決定を発表した上で候補者の方へ郵送にて通知します。
なお、毎年進級時に成績状況等（成績のほか、学業・課外活動等で他の模範となる者）をもとに継続審査を行い、最大4年間適用されます。

インターネット出願の流れ

出願サイト 本学ホームページからもアクセスできます。

STEP 1 事前準備

用意するもの

①出願登録環境

インターネットに接続可能なパソコン、スマートフォンまたはタブレット及び、用意した機器から接続できるプリンターを準備してください。プリンターが自宅にない場合、コンビニエンスストアのマルチコピー機でも印刷が可能です。

②出願サイトに登録する「メールアドレス」及び「顔写真」のデータファイル

普段から連絡の取りやすいメールアドレスを登録してください。顔写真データは、試験時の本人確認に使用するものを用意してください（正面を向いて上半身無帽、試験時間中に眼鏡をかける方は、眼鏡をかけた状態で撮影）。

③「調査書等提出書類」及び「郵送用封筒」

提出書類は入試ごとに異なる場合があります。募集要項等で必ず確認してください。

郵送用封筒は市販の「角2」サイズのものを使用してください。

STEP 2 出願サイトにアクセス

本学ウェブサイトに入学検定料払込期間中「インターネット出願サイト」へのリンクを設置します。

STEP 3 マイページを作成

①メールアドレスを登録

メールアドレスを画面の指示に従って入力し送信します。送られてきたメールのリンクから登録ページへアクセスし、「サイト利用規約」及び「個人情報の取扱い」に関する条項を確認・同意のうえ、パスワードを登録してください。マイページが作成されます。

②顔写真データ及び基本情報を登録　※JIS第一水準文字のみ入力可能です。

マイページにログイン後、顔写真データ及び基本情報（志願者名、生年月日、出身校等）を登録してください。

【写真データの登録手順】

①「ファイル選択」から顔写真データのファイルを選択してください。

・アップロード可能なファイル形式　⇒　JPEG、PNG、BMP、GIF形式

・アップロード可能なファイルサイズ　⇒　3MB以内

※推奨画像サイズは縦幅600ピクセル・横幅450ピクセル、縦横の比率4：3です。

②必要に応じて顔写真データを回転、移動、拡大、縮小して、切り抜き枠（青線）に合わせてください。

③「アップロード」ボタンをクリックして、顔写真データを登録してください。

STEP 4 出願内容を入力

①志望内容を入力

入試種別や志望する学科・専攻など必要項目を選択してください。

②情報を入力

基本情報のほか画面に表示される項目を入力してください。顔写真と基本情報を既に登録している場合は、その情報が表示されます。表示された情報を修正・変更することができます。

③出願内容を確認

ここまで入力した内容を確認します。入学検定料の支払後は入力したデータの変更はできません。間違いの無いよう十分確認してください。

【次のポイントには特に注意してください】

・住所の番地等が正しく入力されている。

・高等学校の学科が正しく選択または入力されている。

STEP 5 入学検定料の支払

①支払方法を選択

入学検定料の支払は以下のいずれかで行なってください。

クレジットカード／コンビニエンスストア／ペイジー（金融機関ATM／ネットバンキング）

※支払には入学検定料のほか支払手数料が必要です。支払方法によって手数料が異なります。

②入学検定料を支払う

・クレジットカード

支払方法を選択する画面で必要な情報を入力してください。出願登録完了時に決済されます。

・コンビニエンスストア

出願登録完了画面で「お支払番号」等が画面及びメールで通知されます。選択したコンビニエンスストアで支払いをしてください。

・ペイジー（金融機関ATM／ネットバンキング）

出願登録完了画面で「お支払番号」等が画面及びメールで通知されます。選択した方法で支払いをしてください。

コンビニエンスストアまたはペイジーを選択した場合、支払い期限はお申込み翌々日の23：59までとなります。なお、インターネット出願期間最終日は当日の23：59までとなります。支払期限を過ぎてしまった場合は、再度マイページから出願内容を登録してください。

支払完了後、出願登録及び支払完了を通知するメールが届きますので、内容を確認してください。

STEP 6 出願内容を登録

入力した出願内容及び支払い方法を確認し、登録ボタンを押して出願内容を登録します。同時に「出願登録完了メール」が送信されます。検定料の支払い方法がコンビニエンスストアまたはペイジーの場合、「お支払番号」等が出願登録完了画面及び申込完了メールに表示されます。

STEP 7 出願書類を郵送

①志願票・宛名ラベルを印刷

入学検定料の支払い完了後、マイページから「入学志願票・宛名ラベル」をダウンロードして印刷してください。

②出願書類を郵送

「宛名ラベル」を市販の封筒（角2サイズ）に貼付し、必要書類をすべて同封して必ず**速達・簡易書留**で郵送してください。

※一般選抜（A日程）「前期」・一般選抜（A日程）「後期」・大学入学共通テスト利用選抜（A日程）など、同時に複数の入試種別・区分に出願する場合、調査書を含めた出願書類を各選抜ごとに封筒に入れて郵送してください。

STEP 8 受験票を印刷

出願書類の受付期間終了後、受験票発行の通知がマイページで登録した出願者のメールアドレスにメールで届きます。マイページから「受験票」をダウンロードし印刷してください。試験日の3日前になっても通知メールが届かない場合は、必ず入試広報課にお問い合わせください。

ウェブ合否発表の利用方法

1 スマートフォン・パソコン・タブレット端末で下記 URL を入力するか、QR コードを読み取ってください。

https://go-pass.net/mche/mgu/

←QRコードリーダーで読み取ってください。
QRコードの読み取りについては、各端末の取扱説明書を確認するか、各端末の提供元に確認してください。（本学へのお問い合わせには応じかねます。）

2 トップ画面で表示内容を確認してください。

3 個人情報の取扱いについて内容を確認してください。

4 受験番号（6 桁）と生年月日（8 桁）を入力してください。

5 合否結果が表示されます。
合格された方は本学ウェブサイトに設置する「ウェブ入学手続サイト」にアクセスし、手続きをしてください。

◀ウェブ入学手続サイト
本学ホームページからもアクセスできます。

注 意 事 項

- サービス開始直後はアクセスが多くつながりにくい状態が予想されます。その場合は、しばらく時間を置いてからアクセスしてください。
- パソコンの性能やインターネットへの接続方法などで、表示に時間がかかる場合があります。
- 操作方法並びに合否の結果に関し、電話でのお問合せには応じかねます。
- パソコンのブラウザの設定によっては、画像のずれ・文字化け等が発生する場合があります。

納付金

2027年度納付金額に関しては、下表の通りです。
（注）一般選抜（B日程）合格者および大学入学共通テスト利用選抜（B日程・C日程）合格者の場合は、入学時納付金は一括納付となります。

2027年度納付金明細表

科目		現代ビジネス学部	教育学部			生活科学部		学芸学部				
		現代ビジネス学科	教育学科（幼児教育専攻）	教育学科（児童教育専攻）	教育学科（健康教育専攻）	食品栄養学科	生活文化デザイン学科	日本文学科	英語文化コミュニケーション学科	人間文化学科	心理行動科学科	音楽科
入学時納付金	入学金	240,000	240,000	240,000	240,000	240,000	240,000	240,000	240,000	240,000	240,000	240,000
	授業料	390,000	404,000	404,000	404,000	446,000	426,500	390,000	390,000	390,000	390,000	502,000
	演奏実技運営費											159,000
	実習料	15,000	6,000	12,000	6,000	8,500	20,000	13,000	17,000	20,000	30,000	10,000
	楽器使用料											17,500
	施設設備資金	110,000	110,000	110,000	110,000	110,000	110,000	110,000	110,000	110,000	110,000	152,500
	グループ研修費	0	17,000	3,000	4,000	3,000	1,500	2,000	4,000	14,000	18,000	2,000
	循環器等検査料	4,200	11,240	4,200	11,240	4,200	4,200	4,200	4,200	4,200	4,200	4,200
	大学後援会費	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000
	学友会費	3,500	3,500	3,500	3,500	3,500	3,500	3,500	3,500	3,500	3,500	3,500
	学会費	1,500	1,500	1,500	1,500	1,200	2,500	3,000	2,500	2,000	4,500	2,000
	学生災害掛金	3,300	3,300	3,300	3,300	3,370	3,300	3,300	3,300	3,300	3,300	3,300
	計	**772,500**	**801,540**	**786,500**	**788,540**	**824,770**	**816,500**	**774,000**	**779,500**	**792,000**	**808,500**	**1,101,000**
後期納付金	授業料	390,000	404,000	404,000	404,000	446,000	426,500	390,000	390,000	390,000	390,000	502,000
	演奏実技運営費											159,000
	実習料	15,000	6,000		6,000	8,500			17,000			10,000
	楽器使用料											17,500
	施設設備資金	110,000	110,000	110,000	110,000	110,000	110,000	110,000	110,000	110,000	110,000	152,500
	大学後援会費	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000
	計	**520,000**	**525,000**	**519,000**	**525,000**	**569,500**	**541,500**	**505,000**	**522,000**	**505,000**	**505,000**	**846,000**
年額合計		1,292,500	1,326,540	1,305,500	1,313,540	1,394,270	1,358,000	1,279,000	1,301,500	1,297,000	1,313,500	1,947,000

入学時納付金	第一次手続	240,000	240,000	240,000	240,000	240,000	240,000	240,000	240,000	240,000	240,000	240,000
	第二次手続	532,500	561,540	546,500	548,540	584,770	576,500	534,000	539,500	552,000	568,500	861,000
	合計（一括）	**772,500**	**801,540**	**786,500**	**788,540**	**824,770**	**816,500**	**774,000**	**779,500**	**792,000**	**808,500**	**1,101,000**
後期（10月）納付金		520,000	525,000	519,000	525,000	569,500	541,500	505,000	522,000	505,000	505,000	846,000
年額納付金合計		1,292,500	1,326,540	1,305,500	1,313,540	1,394,270	1,358,000	1,279,000	1,301,500	1,297,000	1,313,500	1,947,000

※2年次以降の納付金は、年額納付金額から入学金を引いた金額が目安です。
※授業料などの納付金以外に教科書代、資格取得に関わる実習費が別途必要になります。

音楽科専門試験要項

一般選抜（A日程） 試験科目一覧 ※前期・後期共通

			専攻実技	共通科目		
器楽コース	ピアノ		Pf-1	聴音	視唱	楽典
	オルガン		Org-1			
	弦楽器	ヴァイオリン・ヴィオラ	VnVa			
		チェロ	Vc			
		コントラバス	Cb			
	管楽器	フルート	Fl			
		オーボエ	Ob			
		クラリネット	Cl-1			
		サクソフォーン	Sax			
		ファゴット	Fg			
		ホルン	Hr			
		トランペット	Trp			
		トロンボーン	Tbn			
		ユーフォニアム	Euph			
		チューバ	Tuba			
	打楽器		Perc			
声楽コース			Vo-1			
作曲コース			Comp	聴音		

大学入学共通テスト利用選抜（A日程） 試験科目一覧

			専攻実技
器楽コース	ピアノ		Pf-1
	オルガン		Org-1
	弦楽器	ヴァイオリン・ヴィオラ	VnVa
		チェロ	Vc
		コントラバス	Cb
	管楽器	フルート	Fl
		オーボエ	Ob
		クラリネット	Cl-1
		サクソフォーン	Sax
		ファゴット	Fg
		ホルン	Hr
		トランペット	Trp
		トロンボーン	Tbn
		ユーフォニアム	Euph
		チューバ	Tuba
	打楽器		Perc
声楽コース			Vo-1
作曲コース			Comp

一般選抜（B日程） 大学入学共通テスト利用選抜（B日程） 試験科目一覧

			専攻実技
器楽コース	ピアノ		Pf-2
	オルガン		Org-2
	弦楽器	ヴァイオリン・ヴィオラ	VnVa
		チェロ	Vc
		コントラバス	Cb
	管楽器	フルート	Fl
		オーボエ	Ob
		クラリネット	Cl-2
		サクソフォーン	Sax
		ファゴット	Fg
		ホルン	Hr
		トランペット	Trp
		トロンボーン	Tbn
		ユーフォニアム	Euph
		チューバ	Tuba
	打楽器		Perc
声楽コース			Vo-2
作曲コース			Comp

大学入学共通テスト利用選抜（C日程）　試験科目一覧

			専攻実技
器楽コース	ピアノ		Pf-3
	オルガン		Org-2
	弦楽器	ヴァイオリン・ヴィオラ	VnVa
		チェロ	Vc
		コントラバス	Cb
	管楽器	フルート	Fl
		オーボエ	Ob
		クラリネット	Cl-2
		サクソフォーン	Sax
		ファゴット	Fg
		ホルン	Hr
		トランペット	Trp
		トロンボーン	Tbn
		ユーフォニアム	Euph
		チューバ	Tuba
	打楽器		Perc
声楽コース			Vo-2
作曲コース			Comp

注意事項

一般選抜（A日程・B日程）
大学入学共通テスト利用選抜（A日程・B日程・C日程）すべてに共通

※願書提出時の注意

1. 曲目届出票に必要事項を記入し提出すること。
2. 演奏するすべての曲（音階を除く）に関して、演奏する曲全体の楽譜のコピーを添付すること。
   ただし、Pf-1、Pf-2、Pf-3 については、コピーは楽譜冒頭 1 ページのみでよい。
   Cl-1、Hr、Trp、Tuba、Perc のⒷについては、楽譜のコピーを提出する必要はない。
   印刷が明瞭であれば、コピーのサイズ等は自由でよい（製本の必要はない）。氏名は記入しないこと。
3. 声楽コースに出願する場合は、伴奏用楽譜を添付すること。1 ページのサイズを A4 判とし、所定の方法（P28 参照）にしたがって製本すること。氏名は記入しないこと。
4. 作曲コースのⒷまたはⒸに出願する場合は、所定の方法（P28 参照）にしたがって自作曲の楽譜、または音源を提出すること。

※受験上の注意

- オルガン専攻をパイプオルガンで受験する場合、本学のパイプオルガンで練習することができる。
  詳細については、出願受付後に連絡する。
- 弦楽器専攻、管楽器専攻を受験する場合、楽器を持参すること。
- 弦楽器専攻（コントラバス）を受験する場合、本学のコントラバスを使用できる。希望する場合は、曲目届出票の該当欄に○印をつけること。
- 管楽器専攻（サクソフォーン）を受験する場合、アルトサクソフォーンで受験すること。
- 打楽器専攻を受験する場合、本学のマリンバを使用すること。
- 打楽器専攻をⒷで受験する場合、小太鼓を持参すること。スタンドは本学のものを使用できる。やむを得ない理由で小太鼓を持参できない場合、本学の小太鼓を使用できる。希望する場合は、曲目届出票の該当欄に○印をつけること。
- 作曲コースをⒶで受験する場合、定規の使用を認める。

器楽コース

ピアノ専攻

Pf-1	(a)(b)(c)いずれも暗譜で演奏し、繰り返しは省略すること。 (a)下記の練習曲集の中から1曲を選択し演奏すること。 ●Czerny：50番練習曲　作品740　●Clementi=Tausig：グラドス・アド・パルナッスム ●Cramer=Bülow：60の練習曲　●Moszkowski：15の練習曲　作品72 ●Chopin：練習曲　作品10（ただしNo.3、No.6は除く） ●Chopin：練習曲　作品25（ただしNo.7は除く） (b)下記のJ.S.Bachの作品より1曲を選択し演奏すること。 ●シンフォニア（3声のインヴェンション）　●平均律クラヴィーア曲集 第1巻、第2巻の中からフーガのみ (c)下記の作曲家によるソナタの中から1曲を選択し、第1楽章または終楽章を演奏すること。 ●J.Haydn　●W.A.Mozart ●L.v.Beethoven（ただし、作品49の1と2、および作品101以降のものは除く）
Pf-2	(a)(b)いずれも暗譜で演奏し、繰り返しは省略すること。 (a)下記の練習曲集の中から1曲を選択し演奏すること。 ●Czerny：50番練習曲　作品740　●Clementi=Tausig：グラドス・アド・パルナッスム ●Cramer=Bülow：60の練習曲　●Moszkowski：15の練習曲　作品72 ●Chopin：練習曲　作品10（ただしNo.3、No.6は除く） ●Chopin：練習曲　作品25（ただしNo.7は除く） (b)下記の作曲家によるソナタの中から1曲を選択し、第1楽章または終楽章を演奏すること。 ●J.Haydn　●W.A.Mozart ●L.v.Beethoven（ただし、作品49の1と2、および作品101以降のものは除く）
Pf-3	J.Haydn, W.A.Mozart, L.v.Beethovenの任意のソナタより第1楽章または終楽章、あるいはロマン派以降の自由曲から1曲を選択し、演奏すること。 暗譜で演奏し、繰り返しは省略すること。

オルガン専攻

Org-1	ⒶⒷのいずれかを選択し、受験すること。 Ⓐパイプオルガンで受験する場合 17～18世紀の作曲家のオルガン作品から、次の(a)(b)の各1曲を選択し、演奏すること。 (a)コラール作品：1曲　(b)コラール以外の作品：1曲 暗譜の必要はない。また、手鍵盤のみの作品でもよい。 コラールは繰り返しをし、(a)(b)2曲合わせて10分程度の演奏とすること。 Ⓑピアノで受験する場合 J.S.Bach：平均律クラヴィーア曲集 第1巻、第2巻より1曲を選択し、プレリュード、フーガの両方を暗譜で演奏すること。
Org-2	ⒶⒷのいずれかを選択し、受験すること。 Ⓐパイプオルガンで受験する場合 自由曲：1曲　暗譜の必要はない。また、手鍵盤のみの作品でもよい。 Ⓑピアノで受験する場合 J.S.Bach：平均律クラヴィーア曲集 第1巻、第2巻より1曲を選択し、プレリュード、フーガの両方を暗譜で演奏すること。

弦楽器〔ヴァイオリン・ヴィオラ〕専攻

VnVa	ヴァイオリン専攻
	(a)(b)いずれも暗譜で演奏すること。 (a)下記(b)の自由曲と同じ調の、3オクターヴの音階と分散和音(スラーをつけて演奏すること。スラーのつけ方は自由とする)。 (b)演奏時間3分程度以上の自由曲を演奏すること。 複数楽曲も可。無伴奏で演奏すること。繰り返しは省略すること。
	ヴィオラ専攻
	(a)(b)いずれも暗譜で演奏すること。 ヴィオラ専攻受験者はヴァイオリンでの受験も可。その場合は、ヴァイオリン専攻の課題曲(a)(b)を受験すること。 (a)下記(b)の自由曲と同じ調の、3オクターヴの音階(スラーをつけて演奏すること。スラーのつけ方は自由とする)。 (b)演奏時間3分程度以上の自由曲を演奏すること。 複数楽曲も可。無伴奏で演奏すること。繰り返しは省略すること。

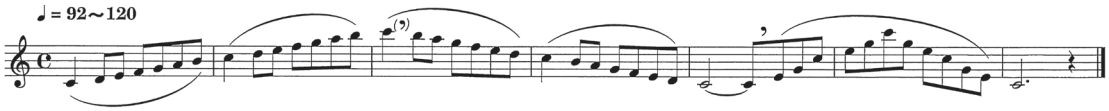
弦楽器〔チェロ〕専攻

Vc	演奏時間3分程度以上の自由曲を演奏すること。 複数楽曲も可。無伴奏で演奏すること。暗譜で演奏すること。繰り返しは省略すること。

弦楽器〔コントラバス〕専攻

Cb	(a)(b)いずれも暗譜で演奏すること。 (a)ト長調で2オクターヴの音階を以下の譜例の形で演奏すること(暗譜で演奏すること)。 (b)演奏時間3分程度以上の自由曲を演奏すること。 複数楽曲も可。無伴奏で演奏すること。繰り返しは省略すること。

管楽器〔フルート〕専攻

Fl	(a)(b)を演奏すること。 (a)以下の譜例の形で音階(長音階と短音階)と分散和音を演奏すること(暗譜で演奏すること)。 長短全調の中より、当日指定する。 短調は和声的短音階で演奏すること。  (b)演奏時間3分程度以上の自由曲を演奏すること。 複数楽曲も可。無伴奏で演奏すること。暗譜の必要はない。繰り返しは省略すること。

管楽器〔オーボエ〕専攻

Ob	(a)(b)を演奏すること。 (a)2オクターヴの音階(長音階と短音階)をスラーで演奏すること(暗譜で演奏すること)。 長短全調の中より、当日指定する。短調は和声的短音階、旋律的短音階のどちらを演奏してもよい。 音域が高い場合は途中で折り返してもよい。 (b)W.Ferling：48 Übungen für Oboe Op.31 のNo.1からNo.12より任意の1曲を選択し、演奏すること。 無伴奏で演奏すること。暗譜の必要はない。

管楽器〔クラリネット〕専攻

Cl-1	(a)(b)を演奏すること。 (a)Rolf Eichler：Scales for Clarinet 第1番(長音階と短音階)をスラーで演奏すること(暗譜で演奏すること)。 長短全調の中より、当日指定する。 (b)Weber：Concertino für Klarinette und Orchester Es-Dur Op.26 無伴奏で演奏すること。暗譜の必要はない。 当日に演奏する箇所を指定することがある。
Cl-2	(a)(b)を演奏すること。 (a)Rolf Eichler：Scales for Clarinet 第1番(長音階と短音階)をスラーで演奏すること(暗譜で演奏すること)。 長短全調の中より、当日指定する。 (b)演奏時間3分程度以上の自由曲を演奏すること。 複数楽曲も可。無伴奏で演奏すること。暗譜の必要はない。繰り返しは省略すること。

管楽器〔サクソフォーン〕専攻

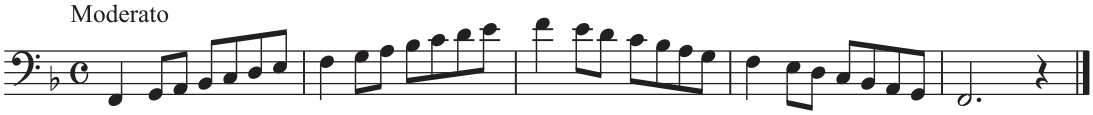
Sax	(a)(b)を演奏すること。 (a)須川展也編「サクソフォーンのためのトレーニングブック」(音楽之友社)の51～52ページより、音階(長音階と短音階)をスラーで演奏すること(暗譜で演奏すること)。 長短全調の中より、当日指定する。 短調は和声的短音階で演奏すること。繰り返しは省略すること。 (b)W.Ferling：48 Etudes(Leduc版)より、任意の奇数番号1曲と、任意の偶数番号1曲を選択し、演奏すること。 無伴奏で演奏すること。暗譜の必要はない。

管楽器〔ファゴット〕専攻

Fg

(a)(b)を演奏すること。

(a)以下の譜例の形で音階(長音階と短音階)を演奏すること(暗譜で演奏すること)。
長短全調の中より、当日指定する。短調は和声的短音階、旋律的短音階のどちらを演奏してもよい。
〔譜例(F-Durの場合)〕



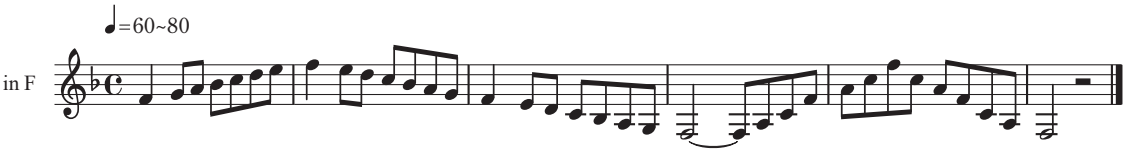
(b)演奏時間3分程度以上の自由曲を演奏すること。
複数楽曲も可。無伴奏で演奏すること。暗譜の必要はない。繰り返しは省略すること。

管楽器〔ホルン〕専攻

Hr

(a)(b)を演奏すること。

(a)以下の譜例の形で音階(長音階と短音階)と分散和音を演奏すること(暗譜で演奏すること)。
長調　As-Dur、A-Dur、B-Dur、C-Dur　の中より、当日指定する。
短調　a-Moll、b-Moll、h-Moll、c-Moll　の中より、当日指定する。
短調は和声的短音階、旋律的短音階より当日指定する。
〔譜例(実音B-Durの場合)〕



(b)W.A.Mozart：Horn Concerto No.3 K447より第1楽章
カデンツァはなし。版の指定はない。
無伴奏で演奏すること。暗譜の必要はない。
当日に演奏箇所を指定する。

管楽器〔トランペット〕専攻

Trp

(a)(b)を演奏すること。

(a)以下の譜例を参考にして、音階(長音階と短音階)を演奏すること(暗譜で演奏すること)。
F-Dur と d-Moll、B-Dur と g-Moll、Es-Dur と c-Moll　の中より、当日指定する。
短調は和声的短音階、旋律的短音階より、当日指定する。
音域が高い場合は途中で折り返してもよい。
〔譜例(実音B-Durの場合)〕

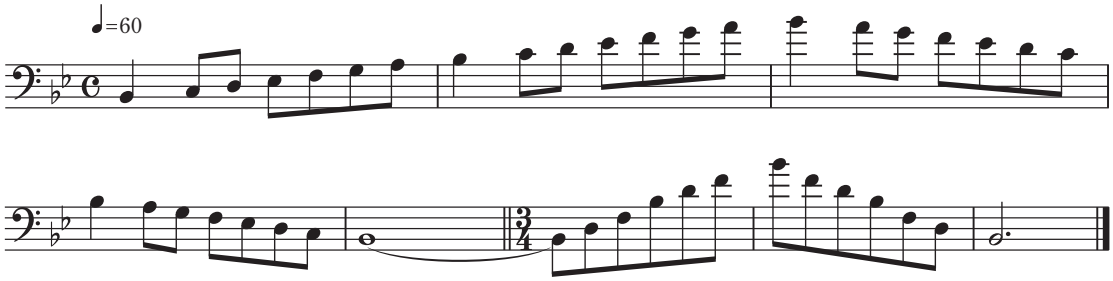
(b)J.B.Arban：Arban's Complete Conservatory Method for Trumpet 所収
12の幻想曲とアリア No.3 Fantaisie Brillanteより主題と変奏曲Ⅰ・Ⅱ
序奏はなし。版の指定はない。
無伴奏で演奏すること。暗譜の必要はない。

管楽器〔トロンボーン〕専攻

Tbn

(a)(b)を演奏すること。

(a)以下の譜例を参考にして、音階(長音階と短音階)と分散和音を演奏すること(暗譜で演奏すること)。
長調　B-Dur、A-Dur、G-Dur、F-Dur　の中より、当日指定する。
短調　g-Moll、f-Moll　の中より、当日指定する。
短調は旋律的短音階で演奏すること。
音域が高い場合は途中で折り返してもよい。
〔譜例(B-Durの場合)〕



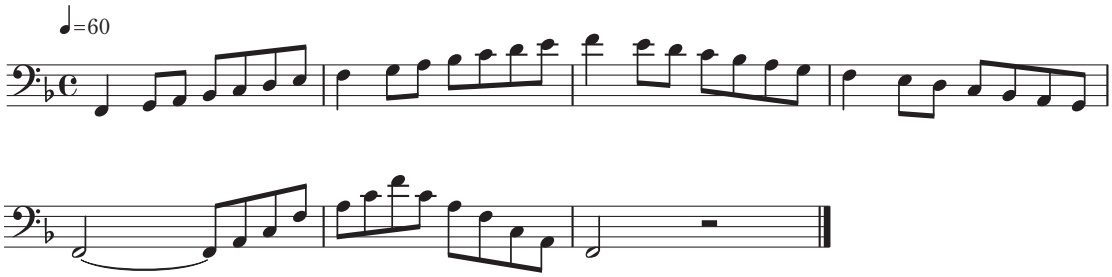
(b)演奏時間3分程度以上の自由曲を演奏すること。
複数楽曲も可。無伴奏で演奏すること。暗譜の必要はない。繰り返しは省略すること。

管楽器〔ユーフォニアム〕専攻

Euph

(a)(b)を演奏すること。

(a)以下の譜例の形で音階(長音階と短音階)と分散和音を演奏すること(暗譜で演奏すること)。
F-Dur と d-Moll、B-Dur と g-Moll、Es-Dur と c-Moll、As-Dur と f-Moll、C-Dur と a-Moll、
G-Dur と e-Moll　の中より、当日指定する。
短調は和声的短音階、旋律的短音階のいずれかとする。
〔譜例(F-Durの場合)〕



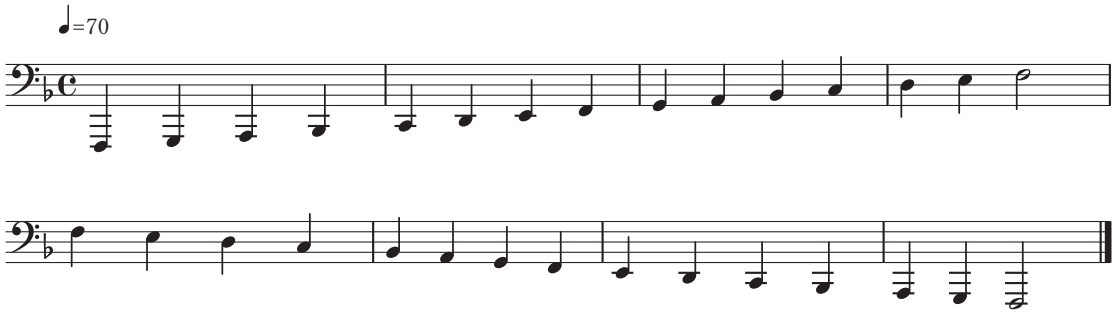
(b)演奏時間3分程度以上の自由曲を演奏すること。
複数楽曲も可。無伴奏で演奏すること。暗譜の必要はない。繰り返しは省略すること。
あるいはJoannes Rochut：Melodious Etudes for Trombone　Book Ⅰ
(Carl Fischer 版)のNo.1からNo.10より任意の1曲。
無伴奏で演奏すること。暗譜の必要はない。

管楽器〔チューバ〕専攻

Tuba

(a)(b)(c)を演奏すること。

(a)以下の譜例を参考にして音階(長音階と短音階)を演奏すること(暗譜で演奏すること)。
調号♯♭共に3つまでの調より、当日指定する。
短調は和声的短音階、旋律的短音階のいずれかとする。
音域が高い場合は途中で折り返してもよい。
〔譜例(F-Durの場合)〕



(b)M.Bordogni：43 Bel Canto StudiesのNo.1、No.4より、当日1曲指定する。
無伴奏で演奏すること。暗譜の必要はない。

(c)V.Blazhevich：70 Etudes Vol.Ⅰのの No.6、No.8より、当日1曲指定する。
無伴奏で演奏すること。暗譜の必要はない。

打楽器専攻

Perc

Ⓐ Ⓑのいずれかを選択し、受験すること。

Ⓐマリンバのみで受験する場合
(a)(b)を演奏すること。

(a)調号♯♭2つまでの長音階、および短音階から当日指定する。2オクターヴ上下行のかたちで2回演奏すること(暗譜で演奏すること)。音型は自由とするが、短音階は1回目は和声的短音階、2回目は旋律的短音階で演奏すること。

(b)演奏時間3分程度以上の自由曲を演奏すること。
複数楽曲も可。無伴奏で演奏すること。暗譜の必要はない。繰り返しは省略すること。

Ⓑ小太鼓とマリンバを用いて受験する場合
(a)(b)(c)を演奏すること。

(a)小太鼓による1つ打ち・2つ打ち・ロール　*pp* ＜ *ff* ＞ *pp*

(b)小太鼓
C.Wilcoxon：The All American Drummer 150 Rudimental Solos(Ludwig Music版)の No.1およびNo.4を演奏すること。暗譜の必要はない。

(c)マリンバによる音階
調号♯♭2つまでの長音階、および短音階から当日指定する。2オクターヴ上下行のかたちで2回演奏すること(暗譜で演奏すること)。音型は自由とするが、短音階は1回目は和声的短音階、2回目は旋律的短音階で演奏すること。

声楽コース

Vo-1	(a)(b)(c)いずれも暗譜で演奏すること。 (a)コンコーネ：1曲 コンコーネ50番の11番から30番までの20曲の中から、1曲を選択し、母音「ア」で歌うこと。 出願時に曲番号、および「高声用」「中声用」「低声用」のいずれを歌うかを届け出ること。 (b)選択課題曲 下記の20曲の中から1曲を選択し、原語で歌うこと。 ●V. Bellini : Il fervido desiderio ●G. Caccini : Tu ch'hai le penne, Amore ●M. A. Cesti : Intorno all'idol mio ●F. Gasparini : Caro laccio ●Ch. W. Gluck : O del mio dolce ardor ●G. Paisiello : Nel cor più non mi sento ●A. Scarlatti : Sento nel core ●J. Brahms : Wiegenlied ●R. Schumann : Die Lotosblume ●信時　潔：行々子「沙羅」より ●G. Bononcini : Deh, più a me non v'ascondete ●A. Caldara：Sebben, crudele ●S. Donaudy : O del mio amato ben ●G. Giordani : Caro mio ben ●G. F. Händel : Lascia ch'io pianga（ariaのみ） ●S. Rosa※：Star vicino ※新説ではL. Mancia ●F. P. Tosti : Sogno ●F. Schubert : An die Musik ●成田　為三：浜辺の歌（1,2番） ●山田　耕筰：かやの木山 (c)自由曲:1曲 原語で歌うこと。課題曲リストより選択してもよい。ただし、(b)で選択した1曲と重複しないこと。
Vo-2	(a)(b)いずれも暗譜で演奏すること。 (a)コンコーネ：1曲 コンコーネ50番の11番から30番までの20曲の中から、1曲を選択し、母音「ア」で歌うこと。 出願時に曲番号、および「高声用」「中声用」「低声用」のいずれを歌うかを届け出ること。 (b)自由曲：1曲 原語で歌うこと。

作曲コース

Comp	以下のⒶ～Ⓒより一つを選択し、受験すること。 Ⓐ和声課題 転調を含まないバス課題1題。解答時間は60分。 Ⓑ作品提出 自作曲の楽譜を提出すること。 曲の長さは1分以上とする。 作品の形式・編成・ジャンルは自由とする。ただし、未発表のものに限る。 提出された作品について、簡単な質疑応答を行う。 Ⓒ音源提出 自作曲を演奏した音源を提出すること。 曲の長さは1分以上とする。 作品の形式・編成・ジャンルは自由とする。ただし、未発表のものに限る。 提出された作品について、簡単な質疑応答を行う。

共通科目

聴　音

単旋律2題を書き取る。

視　唱

Ⓐ Ⓑのいずれかを選択し、階名で歌うこと。固定「ド」唱法、移動「ド」唱法のどちらでもかまわない。

Ⓐ新曲視唱

当日与えられた、歌詞を伴わない無伴奏の旋律を2曲、初見で歌う。

Ⓑコールユーブンゲン

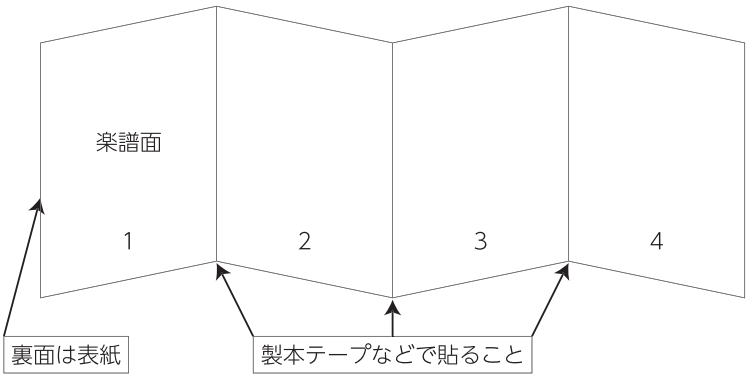
下記の中から、当日指定された曲を2曲歌う。繰り返しは省略すること。
コールユーブンゲン第1巻
原書番号　No. 33 a)　No. 43 e)　No. 48 b)　No. 75 d)　No. 79 c)　No. 80 c)

楽　典

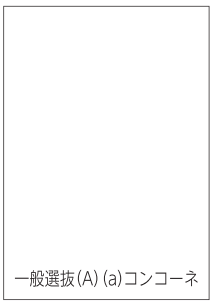
基本的な楽典、音楽史の筆記試験を行う。

声楽コースの伴奏用楽譜について

①楽譜は1ページのサイズをA4判とし、コピーの鮮明な楽譜を提出すること。
②伴奏者が演奏しやすいよう、1曲ごとに下記の図のように製本すること。
③提出する楽譜の1ページ目の裏面は表紙とし、氏名は記入せず、「一般選抜（A）（a）コンコーネ」「大学共通テスト利用選抜（B）（b）自由曲」等と記入すること。



〈表紙の書き方〉
※裏面は楽譜 1 ページ目



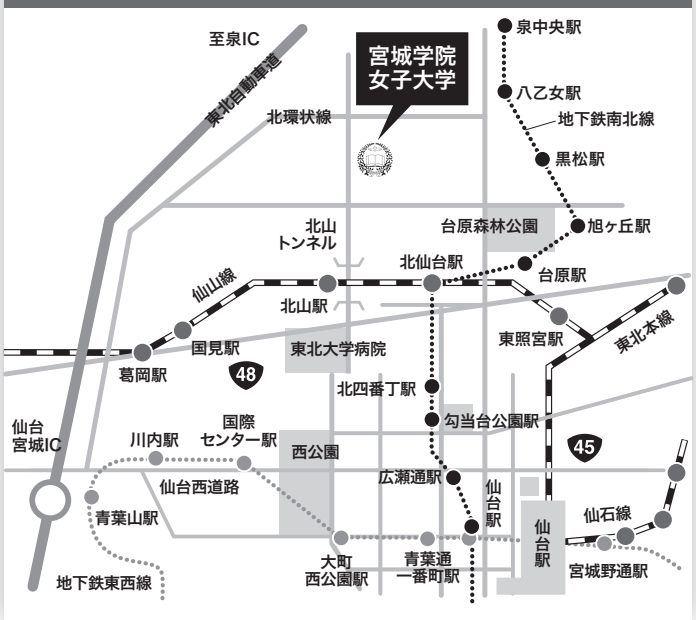
作曲コースの作品提出、音源提出について

●作曲コースをⒷで受験する場合は、自作曲の楽譜を提出すること。
楽譜は鮮明な自筆、またはコンピュータ浄書で提出すること。
楽譜の表紙には曲名を記入すること。氏名は記入せず、「一般選抜(A)　作曲コース　作品提出」「大学共通テスト利用選抜(B)　作曲コース　作品提出」等と記入すること。
コピーし、製本した楽譜を提出すること。
提出された楽譜は返却しない。

●作曲コースをⒸで受験する場合は、自作曲の音源を提出すること。
ファイル形式はmp3とし、USB、または、Audio CDで提出すること。
提出されたメディアは返却しない。

試験場案内図

本　学



アクセス

（2026年10月現在）

■仙台駅から

●西口バスプール2番のりば（宮城交通バス）

「宮城大学」行乗車
「JCHO仙台病院」行乗車
「泉中央駅」行乗車
→「宮城学院前」下車（約30分）

●西口バスプール3番のりば（宮城交通バス）

「宮城学院前」行乗車
→「宮城学院前」下車（約30分）

●西口バスプール17番のりば（仙台市営バス）

「宮城学院」行乗車
「桜ヶ丘七丁目」行乗車
→「宮城学院前」下車（約30分）

■地下鉄・泉中央駅から

●6番のりば（宮城交通バス）

「仙台駅前」行乗車
→「宮城学院前」下車（約30分）

●1番のりば（仙台市営バス）

「南吉成」行乗車
「聖和短大前」行乗車
「貝ケ森一丁目」行乗車
「実沢営業所前」行乗車
→「上谷刈山添」下車（約15分）+徒歩約10分

■地下鉄・北仙台駅/JR北仙台駅から

●南口バス停「北仙台駅」（仙台市営バス）

「宮城学院前」行乗車
→「宮城学院前」下車（約30分）

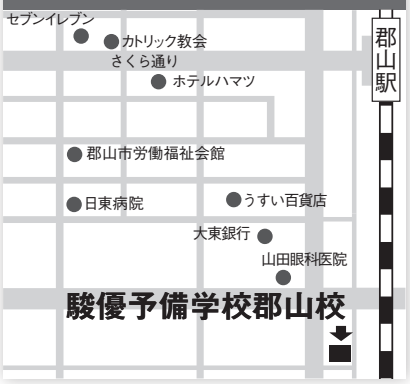
※路線・時刻表などの詳細については、宮城交通や仙台市交通局のウェブサイトでご確認ください。
※バス所要時間には、渋滞等の影響を考慮していません。

青森試験場

秋田試験場

盛岡試験場

郡山試験場



山形試験場

受験者の氏名表記について

本学では、常用漢字等、本学のシステム上で使用可能な文字種の範囲で選考日通知書等を作成しますので、ご了承ください。

受験時特別配慮について

本学に入学を志願する方で、身体に障がいや疾病その他の理由により、受験上の特別な配慮を必要とする場合は、出願前に必ず入試広報課にご相談の上、下記の通り申請してください。
大学入学共通テストの受験に際し、特別措置を申請した人は必ず申請してください。
ただし、希望の特別措置のすべてに対応できるとは限りません。

申請期限	各選抜**出願開始日の1ヶ月前まで**
申請方法	下記の書類を入試広報課までお送りください。 ・特別配慮願い（本学所定/本学ウェブサイトからダウンロードできます） ・障がい・疾病の場合、状況がわかるもののコピー（医師の診断書など） ・高等学校の所見（高等学校在籍者のみ）
問い合わせ先	宮城学院女子大学　入試広報課（022-279-5837）

なお、出願締め切り後、不慮の事故等のために受験上の特別な配慮が生じた場合は、入試広報課に連絡の上、速やかに申請書類を提出してください。
申請にあたって本学のキャンパス見学を希望する場合はご相談ください。

注意

- この申請内容は、受験上における特別配慮措置のために確認するものであり、試験の合否結果については一切関係しません。
- 修学上の配慮については、合格発表後にあらためてご相談ください。

受験生ならびに保護者の皆様へ（個人情報保護について）

入学志願票および出願書類に記載された個人情報は、入学試験、募集活動に関する個人を特定しない統計の基礎データ、本学からのご連絡、入学後の学籍管理等教育運営に使用します。
なお、個人情報を使用する際は取り扱いに十分注意し、目的以外には一切使用いたしません。

出願書類送付・問い合わせ先

〒981-8557　仙台市青葉区桜ケ丘九丁目1番1号

宮城学院女子大学

入試広報課

https://www.mgu.ac.jp/
E-mail:nyushi@mgu.ac.jp
TEL.022（279）5837
FAX.022（279）5978

2026年10月